

つきがた C・S 通信

第3回 月潟小・中学校区学校運営協議会

令和6年2月16日(金) 月潟中学校において第3回月潟小・中合同学校運営協議会が開催されました。初めに、小・中学校それぞれの校長より今年度の学校評価の報告と、次年度の学校運営方針案についての説明がありました。その後、地域教育コーディネーターから小・中学校今年度の事業報告がありました。

【次第】

- 1、開会のあいさつ・・・月潟小学校 校長 寺田 武文
- 2、今年度学校評価の報告および次年度学校運営方針案の説明等について
 - (1) 月潟小学校・・・報告及び説明 質疑
 - (2) 月潟中学校・・・報告及び説明 質疑
- 3、地域と学校パートナーシップ事業の報告
地域教育コーディネーター 大関 五月
- 4、協議「次年度学校経営方針および取組について」
- 5、連絡・その他
- 6、閉会のあいさつ・・・月潟中学校 校長 小竹 智



◎協議:「次年度学校経営方針および取組について」

- ・小中学校双方からできることを考え、実行できると良い。
- ・小中同一会場での文化祭、中学校の音楽祭を小中の児童生徒が鑑賞してはどうか。(中学生は、仕切り、発表することで自信になり、小学生はその姿に憧れや目標をもつ。)
- ・可能であれば、月潟地区の文化祭も同時開催できれば、地域の方々も参加しやすくなるのではないかと。
- ・学校の「ふれあい室」を利用し、地域の方々気軽に学校に来ることができる場所を作る。



◎今年度学校評価の報告として

・小学校からは、今年度の教育ビジョンの重点目標を、市平均値に対し概ね達成することができたこと、大谷翔平選手からのグローブ贈呈等の報告がありました。



した。中学校からは、今年度の取組の各目標に対して、市平均値以上を達成できたことや、地域からボランティアの依頼が来たり、行事に積極的に参加できたりしたことの報告がありました。

